

平成 31 年 1 月 24 日

## 「地域 ReBORN 賞」受賞

ネッツトヨタ東京株式会社(社長 片山 守、以下「ネッツ東京」)は、トヨタ自動車株式会社(以下トヨタ自動車)より、今年度新たに設定された「地域 ReBORN 賞」を受賞しました。当社にとっては、2014年「ネッツらしさ基盤づくり推進賞」、2016年「N-ReBORN 賞」受賞に続く3度目の受賞となります。

2013年以降、店舗を舞台とした店舗完結型営業に大きく舵を切り、「お客様との絆づくり」を目的に「仕組みづくり」「人づくり」「店づくり」の取組みにより新たな活動モデルを確立し、「働き方変革」をすすめる「一千人総活躍会社」を目指してきました。

昨今自動車業界を取り巻く環境は、『CASE』(C:Connected A:Autonomous S:Shared&services E:Electric)に象徴されるように、「クルマの概念」、「競走相手」が著しいスピードで変化しています。

ネッツ東京は、2020東京オリンピック・パラリンピックのその先を見据え、2018年以降新たに3つのチャレンジ、①全店舗「新U併売」、②「IT活用深化」組織の枠を超えた業務連携、③「試乗車の「わ」ナンバー化」レンタカーも品揃えの1つとして、お客様ニーズに対応できる体制を整え取組みを加速しています。また、地域に貢献する防災機能の役割を担う店づくりにも着手し、行政との災害時協定も締結しました。

このような「モビリティ社会への対応」へむけた「お客様との絆づくり」と「働き方変革」のチャレンジが評価されたと感じています。

本年4月、融合新会社発足後も変革のスピードを緩めることなくチャレンジを続けてまいります。

